

2018 年 5 月 吉日

スポーツ庁長官 鈴木 大地 殿

I'mPOSSIBLE 日本版事務局
(公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会
／日本財団パラリンピックサポートセンター)

国際パラリンピック委員会公認教材「I'mPOSSIBLE 日本版」
小学生版第二弾及び中高生版活用周知のご協力について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より当センターの各種事業に多大なるご理解ご支援を賜り御礼申し上げます。

さて、2017年4月に日本全国の小学校及び特別支援学校、各都道府県・市区町村教育委員会へ配布させていただきました国際パラリンピック委員会（IPC）公認パラリンピック教材「I'mPOSSIBLE 日本版」について、2018年度も引き続き小学生版第二弾を日本全国の小学校及び特別支援学校、各都道府県・市区町村教育委員会へ、また、2017年度に送付しました小学生版を中高生向けに改訂し、中学生・高校生版として日本全国の中学校及び高等学校、各都道府県・市区町村教育委員会へ2018年6月頃から順次お送りする予定ですので、広くご周知いただきますようお願い申し上げます。

今回お届けする教材は、小学生版第二弾は5授業分（座学3時間、体験2時間）、中高生版は2017年度に配付した小学生版を改訂した4授業分（座学2時間、実技2時間）です。2020年度までに順次お届けし、小学生版・中高生版ともにそれぞれ合計15授業分となる予定です。

本教材は、I'mPOSSIBLE 国際（英語）版の内容をもとに、日本の教育現場でより活用してもらいやすいように、当センターと日本パラリンピック委員会が、公益財団法人ベネッセこども基金と共同開発いたしました。また、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の東京 2020 教育プログラム（愛称：ようい、ドン！）のパラリンピック教材としても位置付けられ、同委員会ホームページ上でも本教材のデータをダウンロードしてもお使いいただけます。

パラリンピックの価値や本教材の目的は、教育基本法の教育の目標や学習指導要領の理念に相通ずるものだと考えます。つきましては、本教材を全国の多くの小学校及び中学校、高等学校においてご活用いただきたく、所管の教育委員会を通して関係各所へ広くご周知いただきますようお願い申し上げます。

また、昨年度小学校及び特別支援校へ配布しました本教材に関するアンケートを実施いたします。原則以下の URL より web 回答とし、web 対応不可の場合に FAX 返信できるよう、教材発送時に FAX 返信用の調査票を同梱する予定ですので、ご回答の協力をあわせてご周知いただきますようお願い申し上げます。

パラリンピックの授業（I'mPOSSIBLE）に関するアンケート

<https://research.nttcoms.com/r/ip.html>

敬具

記

教 材：国際パラリンピック委員会公認教材「I'mPOSSIBLE」（日本版）

対 象：小学生版第二弾 全国小学校高学年児童
中学生・高校生版 全国中学校及び高等学校生徒

教材内容：別紙参照

配布物：1校1セット

(教師用の教材セットで、全生徒・児童に配布するための学習読本ではありません)

配布時期：2018年6月頃から順次発送予定

※本教材は、座学は「総合的な学習の時間」「特別活動」「道徳」などの授業で、実技は「総合的な学習の時間」「特別活動」「保健体育」などの授業でご活用いただくことを想定しております。

※詳細は別紙1～3をご参照ください。

以上

<お問合せ先>

I'mPOSSIBLE 日本版事務局

(公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会／日本財団パラリンピックサポートセンター)

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 4階 TEL：03-6229-5404

E-mail：iampossible@parasapo.tokyo ※お問い合わせは、原則メールでお願いいたします